広報 のへじ 9

2017年
第701号
月号

特集　のへじ祇園まつり

のへじ祇園まつり

最優秀賞・祇園未来賞　新道組祭典部「本能寺の変・信長昇天」

当町最大のイベント「のへじ祇園まつり」が8月17日から20日にかけて開催されました。

18日の初日山車合同運行は、小雨が降る中での開催となりましたが、雨雲を吹き飛ばせと言わんばかりの神楽の共演で、駅前広場を盛り上げました。また、山車表彰式では、昨年に続き新道組が最優秀賞を獲得しました。

19日に予定されていた海上渡御は悪天候のため中止となりましたが、20日の最終日山車合同運行では、10祭典部が、艶やかに着飾った子どもたちを乗せ、豪華絢爛な山車を引き町内を練り歩きました。本町に到着すると祭りの終わりを惜しむかのような神楽の共演が1時間近く続き、祭りの最後を盛り上げました。

袋町組祭典部
「本曽義仲・巴御前　宇治川の戦い　別れの朝」

浜町組祭典部
「宝船」

優秀賞
馬門組祭典部「羅生門」

下町組祭典部
「里見八犬伝「犬村大角」化け猫退治」

野西高組祭典部
「巴御前　組み討ち　武藤三郎左衛門」

秀作
駅前組祭典部「歌舞伎　暫」

城内組祭典部
「もののけ姫」

下袋町組祭典部
「織田信長　本能寺の変」

特別賞
金沢町組祭典部「俵　藤田の百足退治」

常夜燈フェスタ のへじ花火大会

★「常夜燈フェスタ」と「のへじ花火大会」

7月30日、潮騒公園で開催された「常夜燈フェスタ」と「のへじ花火大会」。当町や近隣町村の特産品を販売するテント市、各種ステージショーが行われ、中でもご当地アイドル「りんご娘」の登場で会場のボルテージは最高潮に。夜は、町制施行120周年記念にあわせた花火が盛大に打ち上げられ、短い夏を彩りました。

★初お披露目！「のへじ丼」&「のへじ北前ブランド」

フェスタ当日、「のへじ丼」と「のへじ北前ブランド」の認証商品が初披露されました。「のへじ丼」は、平成26年からNPO法人のへじFRASCO（阿部博一代表）が開発を進め、コンテスト、プロの料理人の試作を経て完成。抽選で80食分の無料試食券も配布されたほか、町内飲食店のでも販売され、早くも人気が出始めているようです。

また、野辺地北前ブランド推進協議会（阿部博一会長）が北前船に由来する町内の優れた商品を認証し、当町の魅力発信に努める「のへじ北前ブランド」も公表されました。今回は、地酒や豆腐、パンやアイスなど12商品が認証されており、今後も商品を募集し、町のPRに役立てることとしています。

販売が開始された「のへじ丼」

認証商品に貼られるブランドマーク

左２番目から）
遠島いづみさん、櫛田かんなさん、久保田晴香さん

とにかく助けたい！～野小児童が九州北部豪雨へ義援金

７月、野辺地小学校の児童が九州北部豪雨の被災地へ向けた義援金を届けに、町長のもとを訪れました。

「被災した方を助けたい」との強い思いから、同校６年の遠島いづみさん、櫛田かんなさん、久保田晴香さんが発案。活動は、５・６年の児童約15人が２日間にわたり朝と昼休みに募金を呼びかけ、全校児童や参観日で来校した保護者らから合計１４，８１６円を集めました。

中谷町長は「子どもたちが自ら提案したことが素晴らしい。皆さんの気持ちがつまった募金箱は必ず被災地に届けます」と、子どもたちの行動力を称えました。

全国の強者相手に大健闘！レスリング選手権大会

７月21日～23日の３日間にわたり行われた全国少年少女レスリング選手権大会で、上位入賞を果たした３人が教育長へ入賞報告を行いました。

２位入賞の蛯名恋空さん（若葉小３年）は「今回負けた悔しさをばねに頑張りたい」、３位入賞の蛯名純嘉さん（若葉小６年）は「準決勝で負けた相手に勝てるように練習したい」、松田涼那さん（若葉小６年）は「監督や応援してくれた方に金メダルで恩返ししたかった。次は頑張りたい」と話し、次の試合を見据えた力強い言葉を述べました。

浅利教育長は「全国のトップをとると、これまでと違う世界が見える、これからも頑張ってほしい」と選手を労い、今後に期待を寄せました。

左２番目から）
蛯名純嘉さん、蛯名恋空さん、松田涼那さん

御寄附ありがとうございました

青森県遊技業共同組合上十三・下北支部様より
ＰＲセンターへ防犯カメラ１台

祝 全国大会出場

野辺地空手道会の皆さん

歴史まちあるき「古文書の世界をあるく―北前「石」探し！―」参加者募集！

野辺地町には、北前船によって運ばれた「石」が多数あることを知っていますか？

歴史民俗資料館では、「古地図」と「石」について書かれた「古文書」を片手に、北前船に関連する「石」を巡るまちあるきと、古文書講座を開催します。ガイドと一緒に、違った目線から野辺地町を見てみませんか？

皆さんの多数のご参加をお待ちしています！

尾上吉五郎家文書（江戸時代）

◆日　　時　９月９日（土）　９：30～　　◆集合場所　歴史民俗資料館（受付開始：９：20）
◆ガ イ ド　野辺地町歴史を探る会　　◆料　　金　無　料
◆対　　象　歴史に興味のある方
◆内　　容　【午前】町内まちあるき　９：30～11：30（常光寺～西光寺～野辺地八幡宮～常夜燈公園）
【午後】のへじ古文書講座入門編13：30～15：00
◆そ の 他　・歩きやすい恰好でご参加ください。　・希望者には昼食を用意します。（昼食代：500円）
・半日のみ参加も可能です。　・雨天時は、10日（日）に延期となります。
◆申込締切　９月８日（金）　◆申 込 先　歴史民俗資料館　64-9494

野辺地町之図
（江戸時代）

認知症への理解を広めよう～RUN TOMORROW2017

声援をうけ力強い走りを見せるランナーたち

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して―タスキを繋ぎ、日本を結ぶ「RUN TOMORROW」が7月29日、野辺地町で繋がれました。

チームのへじは、沿道の声援をうけながら、平内町のゆとりの駐車場を出発し、馬門地区、中心街へと進み、野辺地小学校を経由し、みちのく有料道路入口までの約25kmを走り抜き、次の七戸チームへとタスキを繋ぎました。

今年で4回目の参加となるちーむ野辺地は、ちーむ野openや野辺地高校ボランティア部、野辺地小・若葉小クロカン部など、様々な団体が協力し合っての参加となりました。「小さな町だからこそできるつながり」を強みに、年々活動の輪を広げ、認知症への理解を広めていました。

野高生が先生に！夏休み　ひまわり寺子屋

てづくりカルタに夢中になる児童たち

野辺地高校は8月3日、町内の小学生を対象に「夏休みひまわり寺子屋」を開きました。異年齢交流と高校生のキャリア教育を目的に行われた寺子屋には、83人の高校生が参加し、1年生から6年生までの125人の小学生と一緒に楽しい夏休みの1日を過ごしました。

寺子屋では、地理カルタ、手芸、理科工作、数学パズルなど6コースを開講。地理カルタでは、47都道府県の特産品のイラストでカルタを作成し、完成したカルタで遊びながら、地理や各地の特産品について理解を深めました。参加した古川琥生くん（野辺地小4年）「勉強になった、楽しかった」と話し、加藤豪士さん（野辺地高校2年）は「地域の小学生と交流ができてよかった」と笑顔を見せてくれました。

ふるさと探偵団、石の秘密を調査せよ！

常夜燈に刻まれた文字から歴史を読み解く探偵団たち

浜町の常夜燈や常光寺の常夜燈。普段、なかなか気に留めることのない石には一体どんな秘密が隠されているのか―？

8月8日、町に点在する石の秘密を探れ！のミッションのもと、小学4年生～中学3年生の子どもたちが、2班に分かれて町を歩き、北前船がもたらした石と当町の関係を調査しました。

参加した野田真永くん（野辺地小5年）は「初めて知ったことは、常夜燈や愛宕公園の石段は、北前船によって運ばれたこと。愛宕公園の石段も、もともとは本町にあったと知って驚いた」と話していました。また、講師を務めた歴史を探る会の鈴木会長は「町の歴史に興味を持ってもらえれば」と子どもたちの意欲的な姿に喜んでいました。

新庁舎建設に向けた「新庁舎建設検討委員会」を設立

会議の様子

町は8月4日、新庁舎建設の基本的な事項を決定する「新庁舎建設検討委員会」を中央公民館で開催し、町内の有識者14人を委員に委嘱しました。

当町の役場庁舎建設基金は、町民の皆さんのご協力により、平成29年度末で2億9千万円余りとなる見込みですが、新庁舎建設にはこれ以上の費用が必要となります。しかし、国の支援措置が創設され建設の目途ができたことから、基本構想に町民の方々の意見を反映させるため当委員会を設置しました。

当日は、委嘱状を交付した後、町が作成した基本構想の素案を説明しました。今後は、建設場所や規模、必要な機能などをまとめた基本構想を策定する予定です。

まちのお知らせ

役場　☎64－2111

まちの人口

平成29年7月末現在（前月比）

人　口	13,651名	（－　22）
男	6,404名	（－　11）
女	7,247名	（－　11）
世帯数	6,591世帯	（－　4）

無料相談案内

●年金相談
（年金全般に関すること）
10月18日（水）10時～15時
中央公民館　※９月はお休みです
☎017-752-6600（要予約）

●人権相談
（人権擁護に関すること）
10月３日（火）９時～12時
中央公民館
相談担当：人権擁護委員

●弁護士無料相談
（民事・一般に関すること）
10月６日（金）　14時～
☎64-2111総務課
老人福祉センター
※要予約：９月29日（金）まで

●児童家庭相談
（養護・児童虐待に関すること）
月～金曜（祝・祭日を除く）
10時～16時
健康増進センター　☎64-1770

●行政相談
（行政に関する苦情・要望等）
９月12日（火）９時～12時
役場相談室
相談担当：行政相談委員

●教育相談
（しつけ・いじめ等に関すること）
月～金曜（祝・祭日を除く）
10時～16時
教育委員会　☎64-2119

●電話介護相談
月～金曜（祝・祭日を除く）
９時～16時
健康増進センター　☎64-1770

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

青森地方法務局及び青森県人権擁護委員連合会では、下記の強化週間中、平日の相談時間を延長し、土・日曜日も電話相談を行います。相談は無料で、秘密は守ります。

ひとりで悩まず、相談してください。

◆期間
９月４日（月）～８日（金）
８時30分～19時
９月９日（土）～10日（日）
10時～17時

◆電話番号
０５７０－００３－１１０
（通常の相談時間は、平日の８時30分～17時15分）

重度心身障害者医療費受給者証等更新のお知らせ

現在お持ちの「重度心身障害者医療費受給者証」又は「重度心身障害者受給決定通知書」は、９月30日で期限切れとなりますので、次のとおり更新の手続きをお願いします。

◆更新期間
９月11日（月）～９月29日（金）
＊右記の期間を過ぎた場合でも更新の手続きはできます。

◆場所
役場町民課・国保の窓口

◆必要書類等
①申請書（申請期間までに郵送します）
②現在お持ちの受給者証又は受給決定通知書
③印鑑
④健康保険証
⑤所持している各障害手帳

◆注意事項
・平成29年１月１日において、受給者本人及び受給者を扶養している方の住所が野辺地町になかった場合は、前住所地が発行する『平成29年度所得課税証明書』が必要となります。
・更新の手続きが行われない場合、10月１日以降の医療費の助成が受けられません。
・前年の所得が限度額（老齢福祉年金の所得制限を準用）を超えている方や、生活保護の適用を受けている方は対象となりません。

◆その他
現在、重度心身障害者受給者証等をお持ちでない方であっても、次の(1)～(3)のいずれかに認定された時点で65歳未満の方は重度心身障害者医療費助成制度の対象となりますので、申請をお願いいたします。
(1)身体障害者手帳１級、２級又は内部障害３級
(2)青森県愛護手帳Ａ
(3)精神障害者保健福祉手帳１級
＊既に対象となっている方が65歳以上となった場合は、後期高齢者医療制度に加入し、住民税非課税世帯であることが、医療費助成資格継続の条件となります。

◆問合先
町民課　国保・高齢者医療・年金担当（内線２３８）

こそもりフェス開催！～子育て女性就職応援事業IN青森県～

青森県では、出産・子育てを機に一旦退職したものの、勤労意欲を有している女性を対象に順にステップを踏んでいけるよう、「個別カウンセリング」「セミナー」「職場体験」「合同企業説明会」の４つのプログラムを開催し、就職に対する不安軽減を図り、再就職を支援します。参加費、託児は無料です。

◆『こそもりセミナー』
お母さんの役割って毎日たくさんのことがありますよね。お母さんをしながら出来る働き方・生き方を探してみませんか？

◆テーマ
①「働きたい気持ちもあるけれど働くことが不安な方の第一歩！」
②「働く意思は固まったけれど働き始めた後にまだ不安のある方へ次のステップ！」
※各回無料託児あり、スイーツつき
◇青森市（アピオ）・・・
①９月21日、10月28日
②10月12日、11月25日
10時15分～11時45分
◇八戸市（ユートリー）・・・
①９月20日、11月４日
②10月25日、11月24日
10時15分～11時45分

◆申込・問合先
こそもり事務局（株式会社ＪＭＴＧ　子育て女性就職応援事業運営局）
☎：０１２０－９７８－７２６
こそもり専用サイト：kosomori.com
こそもり専用メール：kosomori@japan-mtc.com

◆主催
県商工労働部労政・能力開発課

国保・脳検診（2回目）のお知らせ

野辺地町国民健康保険の加入者を対象に国保・脳検診を実施します。

◆**受付期間**
9月5日（火）～11日（月）

◆**受付人数**　24人

◆**対象者**　①75歳未満　②野辺地町国民健康保険に加入している方（申込が多数の場合は、初めて受診される方を優先します。）③保険税の滞納のない世帯の方

◆**個人負担金**　3000円

◆**実施期間**　10月～12月（毎週火・木曜日）

◆**実施医療機関**
公立野辺地病院

※次のような方は検査が受けられない場合がありますので、事前にご相談ください。
①閉所恐怖症の方　②ペースメーカーが入っている方　③脳動脈クリップを埋め込んでいる方　④外傷や手術などで体内に金属類が入っている方　⑤歯科でインプラント治療されている方　⑥妊娠又は妊娠されている可能性がある方

※3回目30名は12月広報で募集します。

◆**申込・問合先**
役場町民課　脳検診担当（内線229）

むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援助成事業募集のお知らせ

公益財団法人むつ小川原地域振興財団では、地域団体等が実施する地域の活性化や産業の育成・振興のためのプロジェクト活動、調査研究等の事業に対して助成を行っています。

◆**募集期間**
9月1日～10月31日

◆**対象事業**
①人材育成　②技術開発　③商品開発　④市場・販路開拓　⑤観光開発　⑥スポーツ・文化交流　⑦その他

◆**助成対象事業者**
地域団体・産業団体等

◆**助成金**
助成対象事業費の5分の4以内

◆**応募・問合先**
公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団
☎017-773-6222

就学時健康診断のお知らせ（平成30年度入学者対象）

就学時健康診断は、学校保健安全法に基づき、就学予定者の心身の状況を把握し、義務教育諸学校への保健上の適切な就学を図るために実施するものです。

◆**受診対象**
平成30年4月に、小学校に入学する予定者

◆**受診日時**
10月11日（水）
12時30分～16時（予定）

◆**受診場所**
健康増進センター
住所：野辺地町字前田5-2

◆**その他**
就学時健康診断のお知らせを、9月中旬頃、教育委員会から直接保護者あてに送付します。その他、不明な点ありましたら教育委員会学校教育課までお問い合わせください。

◆**問合先**　学校教育課
☎64-2119

海区漁業調整委員会委員の選挙人名簿登載申請の時期です

海区漁業調整委員会委員の選挙人名簿は、毎年9月1日現在で有権者からの申請によって作成されます。

次の要件に該当する方は、申請期間内に申請書を提出してください。

なお、申請用紙は町選挙管理委員会と町漁業協同組合に備えてあります。

◆**申請資格要件**
当町に住所又は事業場を有する方で、1年に90日以上、漁船を使用する漁業を営み又は漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物採捕若しくは養殖に従事する方で、平成11年12月6日以前の出生の方。

なお、海そう漁業については、漁船の使用を条件としない。

◆申請期間
9月1日（金）～5日（火）

◆**申請書の提出先及び問合先**
選挙管理委員会（内線264）

「二十歳の提言」「誓いのことば」の発表者を募集いたします。

◆**対象者**
平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで、野辺地町に住所がある方、又は当町の成人式に出席を希望される方。

◆**内容**
壇上で二十歳を迎えて「二十歳の提言」・「誓いのことば」をスピーチしてもらいます。（原稿用紙2枚程度）

◆**応募方法**
住所・氏名・性別・電話番号を11月2日までに野辺地町中央公民館に御連絡下さい。

◆**成人式情報**
成人式についての詳しい内容は、広報のへじ12月号に掲載いたします。
平成30年1月7日（日）開催です。

◆**申込・問合先**　中央公民館
☎64-3054

7月末の人身事故の発生状況

区分／町村別	平成29年 7月中(単月) 発生	死者	傷者	平成29年 7月末(累計) 発生	死者	傷者	平成28年 7月末(累計) 発生	死者	傷者	前年比 発生	死者	傷者
野辺地町	3	0	3	9	0	9	13	0	14	−4	+0	−5
横浜町	1	0	1	3	0	5	5	0	6	−2	+0	−1
六ヶ所村	0	0	0	2	0	4	11	0	12	−9	+0	−8
合計	4	0	4	14	0	18	29	0	32	−15	+0	−14

木の事でお悩みの方、お電話ください
○伸びすぎた庭木や家の周り木
○枝払いをしたい木　○老木や危険な木
相談・見積りは無料です
(有)赤川林業土木　タラノ木11の4
TEL:64-7494　TEL:64-0249
20年以上の実績・解体工事も！！

第8回野辺地町ふれあい教育フェスティバル

町では、毎月20日を「ふれあい教育の日」としており、今回はスポーツをテーマに開催いたします。競技・生涯スポーツを通して、人と人とのふれあいやコミュニケーションを深めましょう。

◆**日時**
10月9日（月）
13時～15時（開場12時30分～）
◆**会場**　町立体育館
◆**内容（出演者）**
青森山田高等学校体操部・日本3B体操協会青森県支部・あすなろレディースの演技
◆**入場料**　無料
◆**問合先**
社会教育・スポーツ課
☎64-2119

屋内温水プール休館のお知らせ

屋内温水プールは、機械設備改修工事及びトレーニング機器入替に伴い、次のとおり利用できない期間があります。
ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

◆**プール**
10月10日（火）～23日（月）
◆**トレーニングルーム**
10月10日（火）～13日（金）
◆**問合先**
社会教育・スポーツ課
☎64-2119

平成28年度ジュニア水泳教室開催のお知らせ

河童水泳大会に先がけて初心者を含めてのジュニア水泳教室を下記のとおり開催します。

◆**日時**　9月4日、11日、18日、25日　13時～15時
◆**場所**　サン・ビレッジのへじ
◆**申込先**
サン・ビレッジのへじ
☎64-9777
◆**締切**　9月2日（土）

第16回町内河童水泳大会開催のお知らせ

第16回野辺地町河童水泳大会を下記により開催します。泳ぎに自信のある子どもはもちろん、速く泳げない子どもでも小学校3・4・5年生は25m、6年生は50m泳げれば参加できます。

◆**日時**　10月8日（日）13時～
◆**場所**　サン・ビレッジのへじ
◆**主催**　野辺地町水泳協会
◆**種目**
◇3～5年生　男女
自由形・背泳ぎ・平泳ぎ　各25m、フリーリレー25m×4
◇6年生　男女
自由形・背泳ぎ・平泳ぎ　各50m、フリーリレー50m×4
◆**申込先**
サン・ビレッジのへじ
☎64-9777
◆**締切**　10月4日（水）

児童館行事

☎（64）3106

◆野辺地ホーム訪問
21日（木）16時～
◆避難訓練
22日（金）16時30分～
◆あたごクラブ奉仕活動
（館内清掃）
30日（土）10時～

図書館行事

☎（64）2195

◆子ども司書クラブ／2日（土）10時～11時30分（視聴覚室）
◆英会話クラブ／4日・11日・25日（月）15時30分～（中央公民館）
◆ファミリー・イングリッシュ／5日（火）15時40分～（中央公民館）、26日（火）15時40分～（視聴覚室）
◆おはなし工房／9日（土）14時15分～（視聴覚室）
◆ヨチヨチおはなし会／6日（水）10時30分～11時（視聴覚室）「3歳未満児向け」
◆朗読の会『秋桜』／14日（木）10時「定例会」（中央公民館）
◆お話しサークル『虹色の会』16日（土）13時30分「定例会」（視聴覚室）
◆ブックスタート／20日（水）9時30分（6か月児相談・健康増進センター）

「ツガルさん」の作者であるゆみちゃんこと藤島由美さんから「おはなしお手紙」の返信がありました。
館内に掲示しておりますので、みなさんどうぞご覧ください。

●文学散歩「自然探訪」

今年度の文学散歩では、奥入瀬渓流を自然探訪します。詳しくは、図書館にあるチラシをご覧ください。

開催日　10月25日（水）
8時40分図書館出発
行先　奥入瀬渓流（十和田市）
内容
苔玉作り体験、奥入瀬渓流ウォーク（約1時間）
※ガイドは同行しません。
参加費　苔玉作り体験料二千円
※当日徴収
持参する物　カッパ、昼食等
その他
雨天の場合には、奥入瀬渓流をバスの中から眺めます。
定員　大人20名（町内在住者）
申込先　図書館まで

図書館おすすめの新着本（入荷予定本）

書名	著者名
影裏（第157回芥川賞受賞）	沼田真佑
満願（第27回山本周五郎賞）	米澤穂信
君が夏を走らせる	瀬尾まいこ
ランニング・ワイルド	堂場瞬一
とるとだす	畠中恵
ＡＸ（アックス）	伊坂幸太郎
未来の年表	河合雅司
虹色のチョーク	小松成美

本の展示

・防災の本展　1日（金）～10日（日）
・敬老の日におすすめの本展　12日（火）～30日（土）

マイナポータルの運用が開始されました

マイナポータルは、行政機関等が保有する個人情報や、行政機関同士の個人情報のやりとり履歴等を自宅のパソコン等から確認することができるポータルサイトです。野辺地町では現在、以下の機能をご利用できます。

なお、パソコンでのご利用には、ＩＣカードリーダライタが必要となります。スマートフォンでのご利用には、機器のマイナンバーカード対応をご確認ください。

そのほか、役場町民課側窓口に設置しているマイナポータル用端末からもご利用いただけます。

【野辺地町で現在、利用できる機能】

①あなたの情報

行政機関等が保有するあなたの情報を自ら検索して確認することができます。

②やりとり履歴

あなたの個人情報を、行政機関同士がやりとりした履歴を確認することができます。

③ぴったりサービス（子育てワンストップサービス）

子育てに関する手続きをはじめとした、さまざまな申請や届出を地域別に検索し、その詳細を確認することができます。

また、野辺地町の手続では、オンライン上で申請書を作成し、印刷をすることができます（現在、役場のマイナポータル用端末からは、印刷することができません）。

※①、②をご利用する場合は、「マイナンバーカード」と「利用者証明用電子証明書暗証番号」が必要となります。

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

○入院時生活療養費負担額の変更について

平成29年10月より医療療養病床に入院している65歳以上の皆様の光熱水費（居住費）の負担額が変わります。

ご負担いただく【１日当たりの光熱水費】

医療療養病床に入院している65歳以上の方	現在（平成29年９月まで）	平成29年10月～平成30年３月	平成30年４月～
・医療の必要性の低い方	３２０円 →	３７０円	３７０円
・医療の必要性の高い方（指定難病の方以外）	０円 →	２００円 →	３７０円
・指定難病の方 ・老齢福祉年金受給者	０円	０円	０円

◆この見直しは、在宅療養や介護保険施設に入所する方には、現在すでに１日370円の光熱水費をご負担いただいていることを踏まえたものです。そのため、上表のように段階的に変更し、１日370円の光熱水費のご負担をお願いすることとなります。

詳細につきましては、町民課国保・後期高齢者医療・年金担当（☎64－2111）または青森県後期高齢者医療広域連合（☎017－721－3821）までお問い合わせください。

国民健康保険被保険者証更新のお知らせ

現在お使いいただいている国民健康保険被保険者証の有効期限は、平成29年９月30日（土）までとなっているため、新しい保険証へ更新となります。

新しい保険証は、９月下旬に各世帯に普通郵便にて郵送いたしますので、10月１日（日）からお使いください。期限の切れた古い保険証は使用できませんので、各自で責任を持ってハサミ等を入れて破棄してくださいますようお願いいたします。

万が一、新しい保険証が届かなかったり、記載事項に誤りがある場合は、ご連絡ください。ただし、国民健康保険税を滞納している方については、納税相談のうえ窓口での更新となりますので、ご了承ください。

◆ 医療機関などには、必ず保険証の原本を提示してください。
◆ 職場の健康保険に加入した場合、又は被扶養者になった場合は、役場に届けるとともに、受診されている医療機関等へもお届けください。
◆ 他市町村に転出される場合（修学は除く）は、必ず保険証をお返しください。
◆ 交通事故等第三者行為による傷病で診療を受けた場合は、必ず町民課・国民健康保険担当へ申し出ください。

問合先　：　町民課　国保・後期高齢者医療・年金担当
☎　64－2111　　（内線　229）

保険証の有効期間が変わります。

● 平成30年度から当町の国民健康保険被保険者証（保険証）の有効期間が変わります。

従　　来：	10月１日から翌年９月30日まで
平成30年度から：	８月１日から翌年７月31日まで

● このため、今回お届けした保険証の有効期間は、平成29年10月１日から平成30年７月31日までの10か月間となっています。

＜平成29年度の保険証の有効期間＞

平成29年10月１日から平成30年７月31日まで

※**平成30年８月から**は、70～74歳の方には、「保険証」と「高齢受給者証」を一緒にした**「保険証兼高齢受給者証」**を交付する予定です。

保険証
高齢受給者証
→
保険証
兼高齢受給者証

青森県
Aomori Prefectural Government

野辺地町　町民課　国保の窓口
☎ 64－2111（内線 229）

6月下旬に、町内8会場で開催した「町長とみんなでしゃべる会」において、町が説明した町制施策のポイントを12、13ページに掲載いたします。

また、14、15ページでは、参加された皆様からの意見・要望等と、それに対する街の回答を抜粋してお知らせいたします。

◆参加人数

6/19（月）	6/21（水）	6/22（木）	6/23（金）	6/26（月）	6/27（火）	6/29（木）	6/30（金）
馬門公民館	下町一区集会所	金沢町集会所	有戸地区学習等供用センター	中袋町集会所	駅前集会所	中央公民館	えぼしコミュニティセンター
24名	13名	16名	15名	21名	18名	31名	12名

しゃべる会のここがポイント

その１、新庁舎の建設は、今が絶好のチャンスです！

現在の庁舎は、昭和29年12月落成（築年数64年）と古く、駐車場も狭く、町民の皆様にご不便をおかけしております。

そこで、新庁舎建設のため、平成25年から町民の皆様や企業等に交付される原子力立地給付金を減額させていただき、それを財源として「役場庁舎建設基金」に積み立ててきました。基金は平成29年度末で２億９千万円あまりになる見込みです。

しかし、実際に庁舎建設に着手するためには、これ以上の費用が必要となります。

ところが！

★平成28年4月の熊本地震を機に、災害時の行政の中枢拠点（＝役場）の重要性が再認識され、全国の庁舎建替えを緊急に実施するため「市町村役場機能緊急保全事業」が平成29年度に創設されました。

【内容】

・建設費用のうち、庁舎部分の最大90％を地方債（町の借金）として借りることができるようになりました。毎年少しずつ返していくことになりますが、基金の積立額が少なくても建設できるメリットがあります。

・返済した一部を交付税として受け取ることができるので実質の負担が少なくてすみます。

★ただし、この優遇措置を受けるためには、平成32年度までに新庁舎が完成させることが条件です。

●まとめ●

この制度は、これまでにない優遇措置で、この機会を逃すと、新庁舎建設が難しくなります。

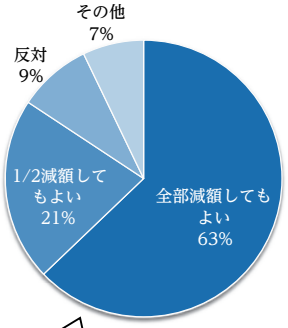
平成32年度までの新庁舎建設に向けて、有識者や町民の皆さんで構成される「新庁舎建設検討委員会」で、建設場所や建物の階数、規模、必要な機能などを決定する「基本構想」を作り、新庁舎建設を進めてまいります！

その２．新庁舎建設のため、原子力立地給付金の減額継続にご理解を！

依然として厳しい財政状況の中で、前ページで説明した「新庁舎建設事業」を実施するためには、信頼性のある財源を確保することが必要です。これまで、町民の皆様のご理解をいただき、皆さんが受け取る原子力立地給付金を減額させていただき、庁舎建設基金等へ積み立てを行ってきましたが、建設時に必要となる経費や起債（借金）の返済に要する経費をねん出するためには、原子力立地給付金の減額を継続することが必要となります。新庁舎建設費が仮に20億円で起債を18億円とした場合、この起債を20年返済とすると、毎年約8,200万を返済しなくてはなりません。

原子力立地給付金を
1/2を減額させてもらえれば、毎年約6,603万円
全部を減額させてもらえれば、毎年約1億3,037万円
を町が受け取ることができ、新庁舎建設などの返済に充てることができます。

原子力立地給付金の減額について



しゃべる会の参加者に、原子力立地給付金の減額について、アンケートでお伺いしたところ、次のような結果になりました。（有効回答数71人）

●まとめ●

今年度まで、１世帯あたり、約6,000円の給付金が支給されることとなる原子力立地給付金ですが、来年度からは、町が全額もしくは1/2を減額いただくことで、新庁舎建設の建設費などに充てさせていただきたいと考えています。
★むつ市や十和田市、横浜町は行政が全部を減額し、町の事業などに活用しています。

その３．みちのく丸を活用したベイフロント計画で町に観光の目玉を！

町に点在する食文化や歴史的な観光資源を生かすため、観光の目玉を作りたいと考えています。

北前船が往来した常夜燈付近を、「ベイフロントエリア」と称して、このエリアを整備（「みちのく丸」陸揚げ並びに交流拠点施設の建設）することで誘客の拠点とし、更にこのエリアから町全体の活性化に結び付けたいと考えております。

◆事業費見込み　　約７億4,800万円
（内訳①「みちのく丸」陸揚げに約１億3,400万円、「みちのく丸」陸揚げ展示付帯事業に約5,700万円、③「みちのく丸」交流拠点施設整備に約５億5,700万円）を見込んでいますが、財源は、国の補助金の有効活用や、地方債とあわせて事業計画を策定し事業推進にあたることとしています。

●まとめ●

「みちのく丸」は、他の自治体にないものであり、また、野辺地町の活性化を図るための糸口であると考えておりますが、町民の皆様方や町議会の御意見も伺いながら、財政的な見地も含めて判断したいと考えております。

その４．生ごみの水切り徹底で、町の財政負担の削減を！

クリーン・ペア・はまなすに、町が毎年支払っている負担金は、約１億3,000万円です。

この金額は、過去３年間に搬入されたごみの量と人口で決まります。

（横浜町は約4,000万円、六ヶ所村は約１億2,000万円を負担しています。

●まとめ●

- **生ごみの水切りなどを徹底し、ごみを減らせば、町の支出が減らすことができます。**
- **紙ごみなどをリサイクルすれば、町の歳入を増やすことができます。**

町の財政負担を減らすため、町民の皆様一人ひとりのご協力をお願いいたします！

としゃべる会 意見一覧

新庁舎・財政状況について

Q．新庁舎の場所は決まっているのか。
A．庁内で作成した原案をもとに、町民の方も交えた「新庁舎建設検討委員会」を開き、建設場所や建物の階数、規模、必要な機能などを決定する「基本構想」を作ります。

Q．新庁舎にテナントを入れないのか
A．「役場庁舎緊急保全事業」は、役場庁舎本体のみの建設が条件です。コンビニなどの合築は起債の対象になりません。

Q．商店街を持続させるため、新庁舎は中心街に建設してほしい。
A．「基本構想」策定の際に、協議されるものと考えています。

Q．新庁舎建設検討の際には、若い世代の一般の町民からも意見を聞いてほしい。野辺地町は、いつも同じ人たちが集まり、物事を決めている。
A．貴重なご意見ありがとうございます。

Q．平成25年から新庁舎を建設して、原子力立地給付金で返済すればよかったのではないか。
A．「役場庁舎緊急保全事業」は、平成29年から導入された新たな制度です。

Q．これから人口が減っていくが、新庁舎を20年返済、30年返済にして大丈夫か。
A．社会保障・人口問題研究所の調査によると、40年後の町の人口は6,000人台になるという想定。しかし、平成27年に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、町の人口8000人台を目指し、人口減少対策、定住対策、雇用対策などを行います。

Q．町の財政は大丈夫か
A．現在町には、みちのく丸に係るベイフロント整備計画、役場庁舎建設、小学校統合、体育館建設、野辺地病院の本館の耐震化などの重要課題があります。庁内の「政策調整専門委員会」で各事業の重要度や優先度、財政的な見地も含めて協議し、順番を決め、財政破たんのないように進めます。

原子力立地給付金について

Q．原子力立地給付金をあてにして生活している人もいる。
A．所得に応じて、配慮する仕組みを考えたいと思います。

Q．原子力立地給付金は減額してよい。全額減額して新庁舎を作ったほうが良い。
A．ありがとうございます。横浜町、十和田市、むつ市は全額、市や町が受け取っています。また、横浜町が、小学校や給食センターを新築できるのは、原子力立地給付金の減額が最大の要因だと考えています。

Q．原子力立地給付金の減額については、役場庁舎を建設するのであれば賛成。
A．ご理解いただきありがとうございます。

みちのく丸・ベイフロント計画について

Q．みちのく丸に、お金をかける価値はあるか。
　青森市の船の博物館である「まほろば館」でさえ、休日の来館者は数人しかいなかった。
A．「まほろば歴史館」は、船を展示のみの施設ですが、町の考える「ベイフロントエリア計画」は「みちのく丸」の陸揚げ、大型の物産施設と北前船の資料館を併設した施設です。これにより、町の産業の活性化につなげ、集客に努めます。
　現在の８万人の観光客を、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で定める目標の40万人にするため、「みちのく丸」は重要な役割と考えています。

Q．みちのく丸の寄附受入は、議員に相談したのか。
A．寄附は議会に諮る必要のない事項です。維持費にかかる費用は、議会の承認を受けています。

Q．町外の人に「みちのく丸」の場所を聞かれて困ることもある。町にお金が落ちるようにしてほしい。
A．１日でも早く野辺地町に持ってきて、多くの皆さんに見てほしいという気持ちがあります。

Q．みちのく丸などの積極的な行政に賛成です。町長、議員は我々が選んだ人なので、自信をもってやってもらいたい。
A．ご理解、ご支援と受け止め、各事業の推進に万全を期して参ります。

総合体育館について

Q．平成37年の青森国体のハンドボール会場になると聞いたが、立候補したのか。
A．県と県のハンドボール協会から要請があり、前向きに検討しました。建設した場合、新体育館の建築費の約半分は、「社会資本整備総合交付金」からの助成がでることになります。

みんなで町長質問・

教育関係について

Q．野辺地高校の統廃合について、危機感が必要である。
A．野辺地高校は、町にとって必要欠くべからざる学校です。少子化の中で存続していくためには、国公立大学へ進学できる魅力的な高校として、野辺地中学校のみならず他町村からの入学希望者を増やす必要があります。このため町では、仙台での予備校合宿費の補助をしており、昨年度は８名が国公立大学へ進学しました。また、スポーツの強化費・遠征費も補助しています。今後も町として存続に繋がる魅力化等の応援をしていきます。

Q．いじめ対策は何かしているか。
A．毎月アンケートの実施、「ふわふわ言葉」の推進をしているほか、教員の研修でもいじめ対策について常に話をしています。

Q．馬門小学校の児童数減少により、ＰＴＡ活動が減少しているが町で補助してほしい。
A．PTA会費について補助するのは難しい状況です。

その他の意見・アンケート記載事項について

Q．物事を決める時、議員に説明しているか。
A．すべて議会に通していますし、ご質問等があれば、説明をしています。

Q．議会をインターネットで流してほしい。
A．現在の庁舎では、設備の関係上難しいです。新庁舎での対応は、「庁舎建設検討委員会」等で協議していただきます。

Q．婚活に行政が積極的な介入をしてほしい。農家の人は時間的に街コンに参加しづらい。
A．町独自では難しいが、少子化、晩婚化、未婚率の上昇は県全体の課題ですので、県が行う「出会いサポートセンター」への登録を勧めています。
　また、視点を変えて首都圏に住む女性に対し「こかぶ農家に嫁ぎませんか？」などと呼びかけをしたいと考えています。

Q．しゃべる会を続けてきて、変わったことは何か。
A．町民の皆さんの考えがわかり、お互いの情報共有ができるようになりました。

Q．町の人口は減っているが、職員数は減っているのか。
A．15年前は170人程度。現在は131人です。

Q．防雪林のところに植えたはまなすや、駅周辺に植えた芝桜も、除草剤をまかれ、なくなってしまった。
A．青い森鉄道へ伝え、対応していただきます。

○新庁舎建設を早く進めてほしい。
○野辺地病院の小児科を毎日にしてほしい。
○近隣町村の人が住みたいと思われる町づくりをしてほしい

環境・道路・防災について

Q．海水浴場の入口の道路の交通量が多く危険。信号機を設置してほしい。
A．１日6,000台の交通量がある道路であり、数年前から要望しています。しかし、警察署交通担当者によると、交通量等を考えると、信号機の設置は難しいとの回答を受けています。

Q．ときわ台団地は袋小路になっているため、ほかに出入口がほしい。
A．現地調査の結果、用地買収、道路建設となると多額の事業費が見込まれ、また、同様に出入口が１箇所しかない団地は町内に多数存在することなどから、早急な実現は難しいものの今後は、実施計画の中で検討していきたいと考えております。

Q．生ごみの減量化について、もう少し具体的な指導をしたらどうか。
A．毎年12月頃に県が開催している「もったいない・あおもり県民推進大会」へ、町バスを利用しての参加を呼びかけ、多くの町民にごみの減量化の必要性について、知っていただける機会を提供していきたいと考えております。

Q．草、枝の処理に困っている。
A．ごみの分別表により、決められた区分で対応していただくようお願いします。

Q．公共下水道はどうなったか。
A．再評価委員会の審議に基づく答申を受け、事業の継続、中止について町長が今後の方針を決定します。その後、この方針について国・県と協議を開始することになります。

野辺地病院について

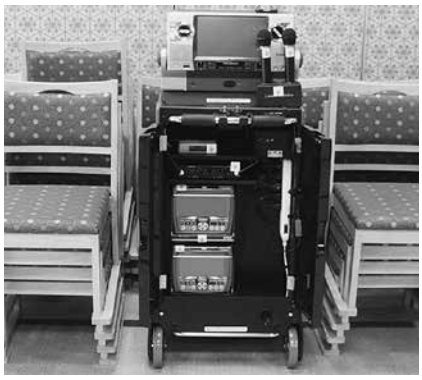
Q．野辺地病院の経営状態は。
A．平成28年度は単年度黒字です。
　七戸病院との合併の話もありましたが、合併は断念しました。野辺地病院単独での経営は厳しい状況です。中核である十和田中央病院がすべての救急車の受け入れができないため、早い時期に、皆様に安心、安全な医療確保のための提案をしたいと思います。
　野辺地病院は、東北町や旧天間林村、平内町からも患者は来ていますし、人口減少を食い止めるためにも存続は必要と考え、その方策について検討しているところです。

宝くじ助成金で備品を整備

馬門自治会

「平成29年度コミュニティ助成事業」を活用し、座椅子、カラオケ機器一式等の「コミュニティ活動備品」を購入しました。

今後、各種自治会行事を通し、いつまでも元気なお年寄りと次世代の地域を支える若者の交流を促進し、地域のコミュニティの活性化を図ります。



原子力施設等見学会参加者募集

町では、野辺地町在住の方、または町内の事業所に勤務されている方を対象に原子力施設等見学会を実施します。

◆日　程
11月9日（木）～10日（金）
1泊2日

◆見学先
宮城県の原子力施設等
・東北電力　中央給電指令所
・女川原子力発電所及びPR館

◆交通手段
町から各見学先まで、全て貸し切りバスで移動します。

◆募集人数　10名（申込順）
※本事業による見学が初めての方を優先とします。

◆募集期間
9月1日（金）～29日（金）

◆参加料
旅費に関しては、無料。ただし、夕食代（懇親会費）3000円、旅行傷害保険代の500円に関しては、自己負担となります。

◆申込先
防災安全課（内線340）

原子力メンテナンス業務参入研修開催の案内

県では、原子力施設のメンテナンス業務参入を目指す県内企業または個人に必要な資格や知識の習得、技術力の向上のための研修を受講料無料で開催します。原子力分野に全く経験のない方も歓迎しますので、お気軽にお問い合わせください。

◎11月の研修予定

【原子力発電施設等研修】

◆機械保全技能検定・2級設備診断作業受験対策講習
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月1日（水）～2日（木）
◇定員　10名
◇場所　青森県量子科学センター（六ヶ所村）

◆原子力施設品質保証基礎講座
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月22日（水）
◇定員　10名
◇場所　青森県量子科学センター（六ヶ所村）

◆第2種電気工事士受験対策講習（実技試験対策）
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月6日（月）～7日（火）
◇定員　10名
◇場所　青森県量子科学センター（六ヶ所村）

【原子力関連技術研修】

◆縦型ポンプ点検訓練研修
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月11日（土）～12日（日）
◇定員　8名
◇場所　予備品組立試験建屋（六ヶ所村）

◆現場実務体験研修（ポンプ）
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月15日（水）～17日（金）
◇定員　5名
◇場所　ジェイテックJTTC訓練センター（六ヶ所村）

◆現場実務体験研修（放射線管理）
◇締切　10月2日（月）
◇日程　11月27日（月）～29日（水）
◇定員　5名
◇場所　（株）ジェイテック（六ヶ所村）

◆申込・問合先
株式会社青森原燃テクノロジーセンター
☎0175-63-4671

中高年を対象とした就職支援について

青森県の求人倍率は1.25倍（6月末）と好調であるものの、中高年の就職状況は厳しい状況が続いています。「ネクストキャリアセンターあおもり～中高年就職支援センター～」では求職活動について悩んでおられる方やそのご家族の手助けとなるよう支援をしています。

◆対象
45歳以上の方

◆受付時間
月～金曜日午前9時から午後4時まで（祝日年末年始は除く）

◆問合先
ネクストキャリアセンターあおもり～中高年就職支援センター～
☎017-723-6350
e-mail:chuukounen@ims-hirosaki.com

法人関係税の申告はインターネットで可能です

青森県では、地方税ポータルシステム「eLTAX：エルタックス」を利用し、インターネットによる法人関係税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税）の申告受付を行っています。

◆利用できる手続き
法人関係税（法人県民税・法人事業税・地方法人特別税）の申告

◆利用できる方
納税者（税理士等代理人を含む）

◆電子申告の特徴
「PCdesk」などのeLTAX対応ソフトを使用して、自宅やオフィスなどからインターネットで申告を行うことができます

◆利用するには
eLTAXホームページで利用届出を行ってください。なお、初めて利用される場合は、あらかじめ「電子証明書」の取得が必要です（税理士等が代理申告する場合は、納税者の電子証明書は不要です）。
ご利用方法等、詳細についてはeLTAXホームページ（http://www.eltax.jp/）をご覧ください。

◆問合先
上北地域県民局県税部課税課
☎0176-22-8111

第11回県民グランプリ募集

青森県社会奉仕振興会では、広く県民に感動や勇気を与え、模範になる個人・家族を表彰を行っています。

広く県民に感動や勇気を与え、他の推薦が得られる個人、家族を募集します。

◆**申込・問合先**
〒030-0957
青森市蛍沢4丁目6-12
青森県社会奉仕振興会(田澤)
☎017-743-4107

法定相続情報証明制度が始まりました！

平成29年5月29日から、全国の登記所（法務局）において、各種相続手続きに利用することができる「法定相続情報証明制度」が始まりました。この制度は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明するものです。この制度を利用することで、各種相続手続きで戸籍謄本の束を何度も出し直す必要がなくなります※

手続き先が複数ある場合、手続きが同時に進められる等、とても便利な制度となっています。

発行等に必要な書類等、詳しくは法務局ホームページまたは、問合先までご連絡ください。

※相続手続きで必要となる書類は、各機関で異なりますので、必要な書類は提出先となる各機関にご照会ください。

◆**問合先**
青森地方法務局十和田市局
☎0176-23-2424

犬・猫の飼育マナーを心がけましょう

ペットを飼う方へお知らせします。

知らないうちに人に迷惑をかけていませんか？

次のことに気をつけて、犬・猫の飼育マナーを心がけましょう。

・犬は必ずつないで飼いましょう
・フンのあと始末は飼い主の責任です
・避妊、去勢手術をしましょう
・鳴き声や悪臭に気をつけて近所迷惑にならないようにしましょう
・のら犬、のら猫にエサを与えないようにしましょう

平成29年度下期予防注射のお知らせ

狂犬病は過去の病気ではありません。狂犬病予防法に基づき、犬の登録（生涯1回）と狂犬病予防注射（毎年1回）を行うことは犬の飼主の義務となっております。

犬の登録（生涯1回）と狂犬病予防注射（毎年1回）は飼主の責務です。

町では、次の日程表により狂犬病予防注射を実施します。既に登録済みの飼主の方にはハガキで通知しておりますので、そのハガキを必ずお持ちになって受けてください。

登録を済ませていない犬の飼主の方は登録し、また、今年度まだ予防注射を受けていない犬（生後90日を経過した犬）には忘れずに予防注射を受けさせてください。

［登録料金（生涯1回）］
1頭につき3，000円
［予防注射料金（年1回）］
1頭につき3，100円
次に該当する場合は届け出が必要となります。

●飼い犬が死亡した時
●飼主の住所に変更があった時
●飼主が変わった時
●その他の登録内容に変更があったとき

動物病院で狂犬病予防注射を受けた場合は証明書を持参の上、予防注射済票の交付（1頭につき550円）を受けてください。病気などで注射ができない場合は、必ず動物病院で診てもらい、狂犬病予防注射猶予証明書を役場までお持ちください。

◆**届出・交付受付先**
建設環境課（内線223）

平成29年度　犬の登録及び狂犬病予防注射日程表（下期分）

実施日：10月1日(日)～10月3日(火)

月日	実施時間	実施場所	住所
10月1日(日)	9：00～9：10	めんめん駐車場	前田3－1
	9：15～9：30	烏帽子コミュニティセンター	枇杷野33－24
	9：45～10：00	馬門公民館前	馬門97
	10：10～10：20	金沢町集会所	米内沢34－2
	10：25～10：40	十符ヶ浦海水浴場駐車場	田名部道56－7
	10：45～11：00	勤労青少年ホーム前	中道20－1
	11：05～11：15	中袋・旧石孝電機工業駐車場(事務所50m先)	タラノ木13－6
	11：20～11：30	下町2区自治会集会所前	坊ノ塚5－26
	11：35～11：45	駅前・山田印刷付近	下与田川2－1
	11：50～12：05	役場前	野辺地123－1
10月2日(月)	9：30～9：40	愛宕公園駐車場	寺ノ沢56
	9：45～9：55	下町・丸山商店前(空缶回収ボックス付近)	船橋9－74
	10：00～10：10	川目集会所付近	中屋敷49－7
	10：15～10：25	松ノ木平ロータリー(旧クローバー作業所前)	下松ノ木平19
	10：30～10：45	町立体育館前	観音林後10
	10：50～11：00	戊辰戦争史跡駐車場	鳥井平34－3
	11：20～11：30	有戸地区学習等供用センター	小沢平10－8
	11：35～11：40	目ノ越集会場前	向田328－3
10月3日(火)	9：30～9：40	国道4号馬門温泉入口交差点付近	田端4－1
	9：50～10：05	常夜燈公園入口付近	野辺地568
	10：10～10：20	えぼしグラウンド付近	浜掛87－1
	10：25～10：35	中袋町・木明工務店付近	赤坂63－14
	10：40～10：55	中道ふれあい公園駐車場	中道13－14
	11：10～11：15	木明農作業休養施設前	有戸鳥井平158－6
	11：20～11：25	旧塩谷商店前	明前68－9
	11：35～11：50	中央公民館前	野辺地1－15

連絡先：建設環境課　64－2111（内線223）

秋の全国交通安全運動のお知らせ

運動の期間

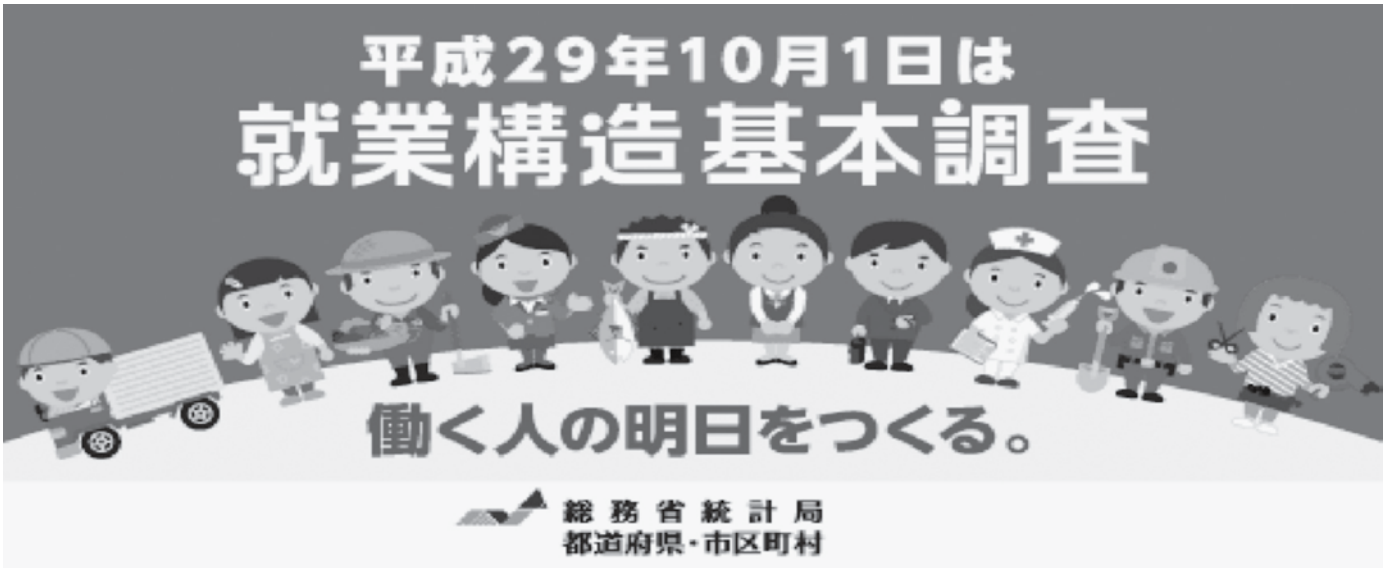
９月21日（木）から９月30日（土）まで（10日間）

運動の重点

１　子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
２　夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
３　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
４　飲酒運転の根絶

日没が急に早まる秋。交通事故防止のためには、人も車も「自分を見せる」ことが大切です。

歩行者は反射材を身に付ける、車は早めにライトを点灯するなど、交通マナーの実践を習慣づけて、交通事故を防止しましょう！



10月１日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法（国の統計に関する基本的な法律）に基づき実施する、国の重要な統計調査です。調査結果は、雇用政策、経済政策など、国や地方公共団体における各種行政施策の企画・立案のための基礎資料として活用されます。

調査をお願いする世帯には、９月下旬に調査員が伺い、調査書類をお配りします。皆様により便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単にインターネットで回答することが可能となっていますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願い致します。

詳しくは　**就業構造基本調査**　**検索**　　地域戦略課　☎0175－64－2111（内線261）

平成29年度自衛官募集のご案内

募集種目	応募資格(平成30年４月１日基準)		受付期間	試験期間	試験場所（予定）
防衛大学校	男　女	高卒（見込含）18歳以上21歳未満	９月５日㈫～９月29日㈮	11月４日㈯、５日㈰	第二合同庁舎(青森市)、小中野公民館(八戸市)
防衛医科大学校　医学科	男　女			10月28日㈯、29日㈰	第二合同庁舎（青森市）
防衛医科校学校　看護学科	男　女			10月14日㈯	白山台公民館（八戸市）
航空学生	男　女	※１航空自衛隊 ※２海上自衛隊	９月８日㈮	９月18日㈪	三沢市総合社会福祉センター
				９月16日㈯	三沢市総合社会福祉センター
一般曹候補生	男　女	18歳以上27歳未満		９月22日㈮	陸自八戸駐屯地
自衛官候補生（任期制）	女			９月25日㈪、26日㈫	空自三沢基地
	男				

※１　航空自衛隊：高卒（見込含）18歳以上21歳未満　　※２　海上自衛隊：高卒（見込含）18歳以上23歳未満

◎細部については、下記までお問い合わせ下さい。

〒033－0037　三沢市松園町三丁目６－16　中野プラザビル２Ｆ（ユニバース松園店隣）　自衛隊青森地方協力本部　三沢募集案内所
電話、ＦＡＸ　0176－53－1346（平日 08：45～17：30）　e-mail:aomori.pco.misawa@rct.gsdf.mod.go.jp

戸籍の窓

「戸籍の窓」には、当町に届けられた出生と死亡について、掲載していますが、個人のプライバシーに関することなので、掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。

（7月受付分）町民課

おたんじょうおめでとう

田村　誠夏（せな）くん（誠）下袋町
玉川　夢華（ゆいか）ちゃん（卓）鳴　沢
山端　麦（むぎ）くん（高行）下町一区
小笠原楓夏（ふうか）ちゃん（稔）新　道
清水目　逞（たくま）くん（聖）青森市

おくやみ申し上げ ごめいふくを祈ります。

久保田タケさん（92）下袋町
鳴海　勇二さん（69）駅前2
仁井田孝郎さん（87）八幡町
木村　ちよさん（98）浜　町
桑野　ツキさん（90）中袋町
中嶋　圭吾さん（40）駅前1
久保田みきさん（87）城　内
野澤　清治さん（84）浜　町
大森　與太さん（94）鳴　沢
本間キヨヱさん（88）目ノ越
松山祐三郎さん（83）下袋町
横濱　キミさん（88）下町二区
岡田　清美さん（90）八幡町
木明サイ子さん（88）中袋町
横川てる子さん（84）金沢町
熊谷　悦式さん（77）鳴　沢
水喰　さなさん（80）中袋町

老人憩いの湯

有戸地区はまなす
ふれあいセンター
◆開設日：毎週月・木曜日
（祝祭日除く）
◆時　間：13時～14時45分
◆送迎車運行日：
9月4日、7日、11日、14日、
21日、25日、28日

老人福祉センター（2か月分）
◆開設日：9月4日(月)、25日(月)
10月2日(月)、16日(月)
◆時　間：10時～14時
◆送迎車運行日：9月25日
10月16日

日本年金機構からのお知らせ

年金受給資格期間の短縮の施行により、対象となる方に日本年金機構より「短縮」と記載した黄色の封筒を順次お届けしています。

「短縮」と記載した黄色の封筒がお手元に届きましたら、必ず、「ねんきんダイヤル（０５７０－０５－１１６５）で予約の上、できるだけお早目に手続きをお願いします。

平成29年12月の支払いに間に合うためには、平成29年９月中に年金請求書を提出していただく必要があります。

なお、年金請求書「短縮」の提出については９月以降も受付しておりますので野辺地町役場の国民年金窓口へご相談ください。

国民年金保険料
8月分の納付期限は
10月2日（月）です

国民年金のご相談・手続き等については下記にお問い合わせ下さい。

青森年金事務所
☎017-734-7495

野辺地町役場
町民課
☎64-2111
（内線240）

町のほけんだより

問い合わせ先
健康増進センター内
健康づくり課
住　所：前田5番地2
TEL：64－1770
FAX：64－8083

健康についての相談先		
相　談　名	対　象　／　内　容	連　絡　先
すくすくテレフォン	妊婦、産婦、育児中のかたなど 保健師による電話相談	火・木曜日 （祝祭日を除く） 8：30～17：00 64-8080 （はればれ）
思春期はればれ相談	思春期のかた、その保護者など 保健師による電話相談	
こ と ば の 相 談	就学前までのお子さん 保健師が対応	
総 合 健 康 相 談	保健師、管理栄養士による相談 （要申込）	
こども救急電話相談 （青森県主体）	小児の急病等、家庭内での対応や医療機関への受診目安などの相談対応。 看護師が相談に応じます。 （治療行為ではありません）	<毎日> 午後7時～翌午前８時まで ＃8000 または 017-722-1152

＊　傾　聴　サ　ロ　ン　＊

こころが軽くなるおしゃべりサロンです。傾聴研修会修了生がお話をお伺いします。秘密は厳守します。

日　程：９月６日（水）９月26日（火）
　　10月４日（水）10月23日（月）
場　所：健康増進センター
時　間：13：00～15：00　（毎回同じ）

※申し込み不要
時間内にいつでもどうぞ

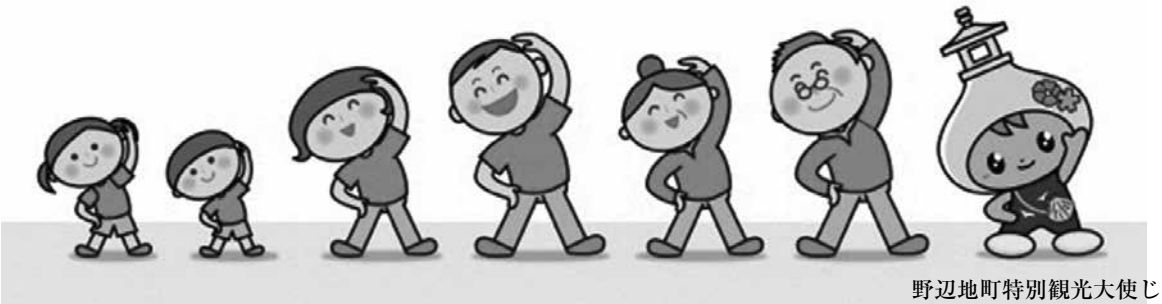
120th ANNIVERSARY 町制施行120周年記念　笑顔のへじ健康宣言

野辺地町は、平成29年８月をもちまして町制施行120周年を迎えました。

これまで、町民の皆さまには、健康で住みよい『笑顔あふれる町』を目指して、さまざまな健康づくりに関する取り組みをご利用いただいております。

そこで、120周年という節目を迎えるこの機会に、これまでの取り組みに拍車をかけるとともに、官民一体となり更なる推進を図るため、次の５つのスローガンを掲げて『笑顔のへじ健康宣言』をいたしました。

1　みんなが使う場所をたばこの煙から守ります
2　子どもの頃からの食の大切さを伝えます
3　自分に合った運動習慣を取り入れ、家庭や地域ぐるみで楽しみます
4　年に１度の健診を受けて自分の健康を守ります
5　睡眠と休養を十分にとり心にゆとりを持って過ごします



野辺地町特別観光大使じ～の

スッキリ応援プログラム　参加者募集！

話題のパーソナルトレーニングが受けられるプログラムです。健康運動指導士、管理栄養士等が個別に支援します。自分にあった運動や食事の方法を具体的に知りたい方におすすめです！完全予約制です。

○対　象　おおむね30～74歳までの方
○場　所　健康増進センター
○内　容　運動　１時間弱のストレッチや筋トレ
　　筋膜リリースなど、家庭でもできる運動の処方。
　　食事　食事記録にもとづく食事の相談。
○参加費　無料　☆日程など、問合せはお気軽に健康づくり課へ

昨年度の結果では

○最大2.5kg体重減少。
○９割の方が食事の改善。
○７割の方が運動習慣の定着。
○血液検査を受けた方のほぼ全員が、検査値の改善。

献血日のお知らせ♪

【日程】
９月９日（土）

【場所】
停車場まつり会場内
（観光物産PRセンター）

【時間】
10：00～12：00
13：15～16：00

親と子のよい歯のコンクール　最優秀賞受賞

６月10日に十和田市でおこなわれました上十三保健所管内「親と子のよい歯のコンクール」おいて、大山彩香さん、大山篤仁くん親子が最優秀賞を受賞されました。

母の彩香さんに気を付けているポイントをお聞きしたところ、篤仁くんの夜の歯磨きを丁寧にしていることとフッ素を定期的に塗っているとのことです。おめでとうございます！

９月の保健カレンダー

日	事業名（対象者）	開始時間	場　所	内　容	備　考
4	１歳６か月児健診 （平成28年２月、３月生まれ）	８：30	健康増進センター	育児相談、身体計測 小児科・歯科診察	対象者には 個別通知します。
7	４か月児健診 （H29年４月４日～５月７日）	８：45	野辺地病院 （小児科）	身体計測 小児科診察	対象者には 個別通知します。
20	６か月児相談 （H29年３月生まれ）	10：00	健康増進センター	育児相談、身体計測 離乳食試食	個別通知はしておりません。 広報で確認し 母子健康手帳 バスタオルを お持ちください。
	10か月児健診 （H28年11月生まれ）	13：30		育児相談、身体計測 歯科保健指導 歯科健診	
	１歳児健診 （平成28年９月生まれ）	13：30			
	みんなの子ども相談 （出生～就学前まで）	14：30		育児相談、食事相談 身体計測、歯科健診	前日までに 申し込み必要です。
22	マタニティーサロン （妊婦とその家族）	13：30	健康増進センター	母乳と育児	事前の申し込みは 不要です。

予　防　接　種

＊ 日本脳炎定期予防接種 ＊　対象：平成７年６月１日～平成19年４月１日生まれの方で20歳の誕生日前日まで
休止による特例対象として、予防接種法による定期接種対象となります。くわしくはお問い合わせください。

＊ B型肝炎予防接種 ＊　対象：平成28年４月１日以降に生まれた０歳児（１歳になる前に３回接種）
平成28年10月から定期接種となりました。くわしくはお問い合わせください。

☆　母子健康手帳は毎週火・木曜日健康増進センターで発行します　☆

町の掲示板

明治期の商家の暮らし

日頃使用していた、道具や生活用品などを展示しています。

◆期　日　9月15日（金）～16日（土）
◆場　所　行在所
◆主　催　野辺地町文化財を守る会

行在所の庭園の一画に、コウヤマキ（高野槙）が植えられていることを知っていますか。

わが町は、気づかないことがまだまだある不思議な町です。

町の財産（文化財）は、みんな（町民）の手で守ろう！

正派若柳流　野辺地支部創立50周年記念 貴扇会舞踏発表会

◆日　時　10月1日（日）11時30分開演
◆場　所　中央公民館
◆会　主　若柳一扇
◆主　催　貴扇会　野辺地支部
◆後　援　野辺地町文化振興協議会
◆問合先　貴扇会　会長　熊谷　洋子
☎64-9612

パソコン講習会「Word初級編」

パソコンの使い方を理解するとともに、Wordを用いた簡単な文書作成等、パソコンの基礎的な技術を学んでみませんか。

◆日時　10月14日（土）
　9時50分～15時
◆場所　小川原湖青年の家　研修室３
◆定員　１０名
◆対象　Word2013が入っているノートパソコンを持参できる方
　※貸出用パソコン２台（先着順）
　※昨年発売されたWord2016版は対応できません。
◆内容　Word2013を使用した、初級的文書作成
◆費用　無料
◆持物　ノートパソコン、筆記用具、昼食
◆締切　10月10日（火）
◆申込・問合先
　公立上北視聴覚ライブラリー
　（小川原湖青年の家内）
　☎0176-56-2393
　fax0176-56-5042

あなたの活動をPRしてみませんか？
掲載をご希望の方は下記まで！
総務課広報担当　☎64-2111

防災無線（広報無線）は電話で（無料）聞くことができます！ ☎0800-800-9959

『地域おこし』はじめました

町制施行１２０周年記念式典、北前船寄港地フォーラムと大きなイベントが続き、役場は活気づくと申しますか、殺気立つと申しますか、職員の皆さんは大忙しです。町民の皆さまはお元気でお過ごしでございましょうか？地域おこし協力隊 阿部博一でございます。

阿部が所属するＮＰＯ法人のへじＦＲＡＳＣＯ（ふらすこ）が働きかけ、町内の飲食店さんが中心となって創り上げた「のへじ丼」もこの８月から販売を開始しました。おかげさまをもちましてたいへん好評で、予想をこえる販売数です。とはいえ、「のへじ丼」ってなぁに？どこで食べれるの？…という基本的なご質問が後を絶ちませんので、改めて告知いたします。

のへじ丼は、野辺地町の特産品「ほたてがい」と「葉つきこかぶ」を使った野辺地町のご当地丼です。平成27年９月にレシピコンテストを行い、その優勝メニューが初代のへじ丼となりました。その後、町内の飲食店さんが改良を行い、平成28年10月、現在の二代目のへじ丼が誕生しました。ほたてのづけと刺身の小丼と味噌貝焼きの小丼、二つの小丼から成るダブル丼で、６月から10月までは、葉つきこかぶの小鉢が付きます。価格は１、０８０円（税込）。町内の蔦屋さん、みや寿しさん、ながはま食堂さん、華仙さん（華仙さんは、試食券をお持ちの方のみ）で提供いたしております。

うさぎもよろこぶのへじ丼！。

ご予約は必要ありませんが、各店舗１日５食の販売でございますので、ご来店の際は事前にお店にお問い合わせいただいた方がよいかもしれません。なお、のへじ丼についてのご質問は阿部宛にお願いいたします（電話番号は欄外をご覧ください）。よろしくお願いいたします。

● 野辺地町地域おこし協力隊 阿部のメールアドレス：　mail@nohejimachi.com
● 野辺地町地域おこし協力隊 阿部の携帯電話：　090-9675-1882

・交通安全早めてんとう虫作戦！夕暮れ時は早めの点灯時刻　9月は17時

●三沢市
三沢基地航空祭
・日　時　9月10日(日)
・場　所　三沢基地内
・問合先　第3航空団司令部渉外室
☎0176-53-4121（代表）

●七戸町
東北馬力七戸大会
・日　時　9月10日(日)　8：30～
・場　所　青森県家畜市場
・問合先　青森県畜産農業協同組合
☎0176-62-2125

●十和田市
あおもり10市大祭典 in 十和田
・日　時　9月23日(土)・24日(日)
・場　所　官庁街通り（パレードコース）、十和田市中央駐車場（メイン会場）など
・問合先　十和田市役所
観光推進課
☎0176-51-6772

●小坂町
小坂・鉄道まつり2017
・日　時　10月8日(日)・9日(祝(月))
9時～17時
（最終入園16時30分）
・場　所　小坂鉄道レールパーク
・問合先　鉄道まつり実行委員会
（小坂鉄道レールパーク）
☎0186-25-8890

●六ヶ所村
ふるさと新鮮朝市
・日　時　9月9日(土)　23日(祝(土))
7時～9時
・場　所　11日　泊地区イベント広場
26日　尾駮小学校跡地
・問合先　六ヶ所村商工会
☎0175-72-2331

●六戸町
第2回六興祭
・日　時　9月17日(日)
9時30分～16時
・場　所　官庁街通り
（Aコープ前から国道45号線まで）
・問合先　六興祭実行委員会
事務局　藤村　真
☎090-8788-1197

●おいらせ町
おいらせ秋祭り山車合同夜間運行
・日　時　9月30日(土)　13時～20時
・場　所　イオンモール下田
・問合先　おいらせ町
地域振興協議会
☎0178-56-4273

9がつ 町のカレンダー

行事内容　㊋ 図書館　㊍ 健診　㊍ 納期限
㊍ 児童館　㊍ 相談

日	月	火	水	木	金	土
					1 ㊍ 弁護士 北前船寄港地フォーラム	2
3 県民駅伝	4 ㊍ 1歳6か月児	5 ㊍ 人権	6 傾聴サロン	7 4か月児健診 ふれあい通学合宿	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19 ㊍ 行政	20 ㊍ 10か月児、1歳児 ㊍ 6か月児、みんなの子ども	21	22 マタニティサロン	23 ずっぱどわっかど産業まつり
24 ずっぱどわっかど産業まつり	25	26 傾聴サロン	27	28	29	30
10/1	2 ㊍ 固定資産税(3期) ㊍ 国民健康保険税(3期)					

※町税等について延滞金が加算されますので、納期限内の納付に努めましょう

私的野辺地町

1

2

3

4

7

5

6

8

9

10

町制施行120周年記念特集

平成29年８月発行の「野辺地町勢要覧」に掲載する野辺地町の美しい写真「私的野辺地町」を平成28年８月から翌年３月まで公募したところ、11名の方から計70点のご応募をいただきました。ご応募いただいた写真の一部は「野辺地町勢要覧2017」に掲載したほか、広報のへじ９月号、10月号でご紹介いたします！

（順不同、敬称略）◆須藤一朗（町内）1春の花鳥號（愛宕公園）2海上渡御（十符ヶ浦海水浴場沖）◆柴崎公徳（宮城県仙台市）3港の色彩と烏帽子岳（馬門漁港）4亜麻色の陽射しに包まれる朝の港（馬門漁港）◆高沢岩男（町内）5野辺地川のオシドリ（野辺地川）6盛秋のブナ林7盛秋の行在所（行在所）8烏帽子岳から望む夜景（烏帽子岳）◆佐藤明（町内）9雲と常夜燈（常夜燈公園）10海上渡御（野辺地漁港）

ご応募いただきました皆様、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

９月号、10月号は、おいしい！減る脂～♪カンタン料理及び３歳児虫歯ゼロ写真は、お休みします。